

当社グループの目指すまちづくり

新たな経営理念を踏まえ再考したマテリアリティのうち、事業面の具体的なイメージの一事例について、このページに掲載しています。

少子高齢化や人口減少が進む中で、そう遠くない未来には、現在のインフラ整備も含めた社会システムの維持は困難になっていくと考えています。その中で、公共交通機関を基軸とした事業展開をしている当社グループが為すべきことは、「駅周辺のまちづくり」と「まちとまち、まちと人、人と人をつなぐ」ことにより、駅周辺人口・交流人口を創造し、まちを、そして社会を持続可

能なものにしていくことであると認識しています。

元気な九州をつくっていくため、その元気を世界中に広げていくため、地域の方と話し合い、様々な方と手を取り合いながら、長期的な視点でエリアに応じた持続可能なまちづくりに取り組み、そしてそのまちを、交通ネットワークでつないでいくことにより、経済的・社会的な価値の創造に取り組んでまいります。

